

— 平成30年度 —

# 現場管理者の生産管理研修 (トヨタ生産方式)

## 受講案内

- 研修開催日時：平成30年5月29日(火)～6月26日(火)  
(毎週火曜日の5日間開催 9時30分～16時30分)  
(6月19(火) トヨタグループ企業等工場見学)
- 研修会場：名古屋市工業研究所 管理棟 会議室  
(詳細は最終ページ「会場のご案内」参照)
- 申込期限：平成30年5月15日(火)

### “モノづくり現場での原価低減”

日本の活力の源泉である製造業は、開発、価格さらに受注活動等の競争下にあると言われていています。特に中小製造業において今後とも企業として維持し安定した成長のためには、新製品・新技術の開発や品質、価格、納期等のトータルでの顧客満足度を向上する恒常的な企業努力と共に、高い収益体制を持つような生産管理が必要です。

モノや情報の流れを管理する手法等により、「徹底したムダの排除による原価低減」を基本思想とするトヨタ生産方式の基本的な知識と管理法等を学ぶ研修です。製造現場で、作業管理・現場管理について知識が必要な方、また、トヨタ生産方式について興味のある方々のご参加をお待ちしております。内容をよりご理解頂くためにシミュレーション演習や工場見学、企業内指導も予定しております。

公益財団法人 名古屋産業振興公社

## ○研修日程・講師

(9:30~12:30、13:30~16:30、工場見学時を除く)

開催日	章	節 内 容	講 師
5月29日 (火)	<b>第1章</b> トヨタ生産方式の 基本思想	1. トヨタ生産方式が目指すもの 2. 基本的な考え方 1) 原価主義より原価低減 2) ムダの考え方 3) 能率の考え方	太田 昭男 氏 林 邦夫 氏
	<b>第2章</b> トヨタ生産方式の 進め方 (講義とシミュ レーション演習)	1. トヨタ生産方式とは 2. ジャストインタイム 1) 工程の流れ化	
6月5日 (火)	<b>第2章</b> トヨタ生産方式の 進め方 (講義とシミュ レーション演習)	2. ジャストインタイム 2) 売れるスピードでつくる 3) 後工程引取り 3. 自動化 1) 品質を工程で造り込む 2) 省人化・少人化	太田 昭男 氏 林 邦夫 氏
6月12日 (火)	<b>第3章</b> 標準作業の進め方 (講義とシミュ レーション演習)	1. 標準作業概論 2. 標準作業の3要素 タクトタイム、作業順序、標準手待ち 3. 標準作業の作成 1) 標準作業の作成手順 2) 時間観測 3) 工程別能力表の作成 4) 標準作業組合せ票の作成 5) 標準作業票の作成	太田 昭男 氏 林 邦夫 氏
6月19日 (火)	<b>工場見学</b> (バスで移動予定)	トヨタグループ企業(訪問先調整中) 見学等	太田 昭男 氏 林 邦夫 氏
6月26日 (火)	<b>第3章</b> 標準作業の進め方 (講義とシミュ レーション演習)	4. 標準作業改善の進め方 5. 標準作業の使い方	太田 昭男 氏 林 邦夫 氏
	<b>第4章</b> 物と情報の流れ図	1. 物と情報の流れ図 2. リードタイムの短縮	
	<b>第5章</b> まとめ	1. トヨタ生産方式を進めるに当たっての 基本姿勢	

(日程、講師等は変更する場合があります)

## 講師紹介：

太田 昭男 氏 (3Cテクノ コンサルタント)

元トヨタ自動車(株)ユニット生産技術部主査、アイシン・エーアイ(株)参与、生産管理部長  
現在、中小企業診断士、技術士(機械部門)、ITコーディネータ、ISO9001・ISO14001審査員補、  
各種公的機関の相談員・支援専門家として登録

林 邦夫 氏 (株式会社ステージ)

元トヨタ自動車(株)ユニット生産技術部次長、豊生ブレーキ工業(株)専務取締役  
現在、豊生ブレーキ工業(株)顧問、(株)ステージ研修・セミナー専任講師

○申込方法：申込書に必要事項を記入し、ファックスまたは郵送でお申込みください。

[http://www.nipc.or.jp/kougyou/p\\_training/index.html](http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/index.html) の共通申込書をダウンロードすることで、Eメールでお申し込みすることもできます。受講料は、請求書をお送りしますので、5月28日(月)までにお振込みください。振込手数料は、振込人でご負担願います。申込締切後は、受講キャンセルの場合でも受講料の返金はありません。領収書は、銀行振込書に代えさせていただきます。

○定 員：20名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

○受 講 料：同一事業所で複数申込の場合、割引制度があります。下表を基に、受講料合計金額をお振り込みください。

申込受講者数		1名	2名(10%引)	3名(20%引)	4名以上(30%引)
受講料	賛助員企業	50,760円	91,360円	121,820円	35,530円×受講者数
合計	一般企業	58,320円	104,970円	139,960円	40,820円×受講者数

○受 講 票：開講日の5～7日前までにお送りします。

(公財)名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 宛 〈FAX 052 - 661 - 0158〉

## 現場管理者の生産管理研修(トヨタ生産方式)申込書

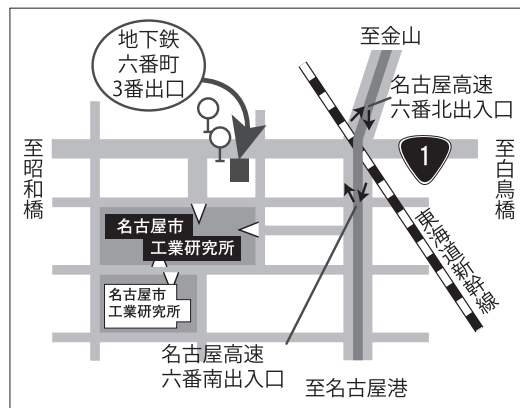
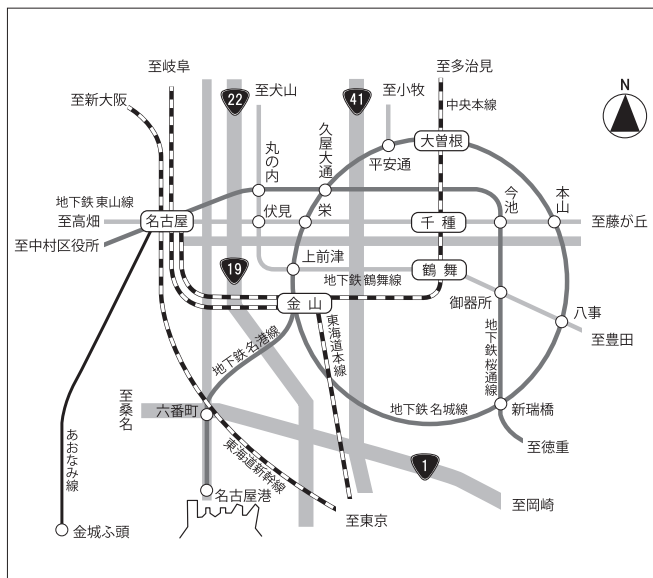
平成 年 月 日

会 社 名 (ホームページ)	(http://www. )			
所 在 地	〒 -			
(ふりがな)	所 属		年	
受 講 者 氏 名	電 話		齡	
(ふりがな)	所 属		年	
受 講 者 氏 名	電 話		齡	
(ふりがな)	所 属		年	
受 講 者 氏 名	電 話		齡	
(ふりがな)	所 属		年	
受 講 者 氏 名	電 話		齡	
事 務 連 絡 者	(ふりがな)	所 属		
		電 話		
振 込 金 額	(5名以上お申込の場合は、この用紙をコピーしてお使いください。)			

※ご記入いただきました個人情報は、研修生への連絡や当公社の開催する研修の案内以外には使用いたしません。

## 会場のご案内

名古屋市工業研究所 管理棟 3F 第1会議室  
(名古屋市熱田区六番三丁目4番41号)



### 交通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ

## 「人材開発支援助成金」制度について

この研修は、所定の要件を満たす場合「人材開発支援助成金」制度（職業訓練等を受けさせる事業主に助成）が利用できます。但し、この制度を利用する場合、事業主の方は各県労働局（愛知県は下記）に受給資格認定申請をして認定を受ける必要があります、また、助成内容等が変更される場合もありますので、受講前に先ずは下記にお問い合わせください。

〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-1 名古屋広小路ビルディング 11階  
厚生労働省愛知労働局 職業安定部職業対策課  
あいち雇用助成室  
TEL (052) 688 - 5758

## (公財) 名古屋産業振興公社

ものづくり人材育成課

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号  
(名古屋市工業研究所内)

TEL 052 - 654 - 1653 FAX 052 - 661 - 0158

URL [http://www.nipc.or.jp/kougyou/p\\_training/index.html](http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/index.html)

Eメール [kenshu@nipc.or.jp](mailto:kenshu@nipc.or.jp)